

「第30回音楽のまち・ふなばし 千人の音楽祭」実施報告

1. 事業名 第30回音楽のまち・ふなばし 千人の音楽祭
2. 開催日時 令和5年2月5日（日）14時00分～16時50分
3. 実施場所 船橋アリーナ
4. 出演者数 1,267人
（出演者内訳）
 - 小学校：11校 154人
（吹奏楽7校、管弦楽2校、合唱2校）
湊町、宮本、海神南、三咲、八木が谷北、塚田、行田東、二宮、高郷、習志野台第一
 - 中学校：21校 674人
（吹奏楽11校、管弦楽7校、合唱3校）
船橋、湊、宮本、若松、海神、葛飾、行田、法田、旭、御滝、高根、前原、芝山、三田、三山、高根台、習志野台、古和釜、豊富
 - 高校：1校 94人
市立船橋（吹奏楽部64人、ダンス部30人）
 - 一般出演者：255人
一般吹奏楽：96人 一般管弦楽：90人 市民合唱団：69人
 - ゲスト等：90人
指揮：和田一樹
ゲスト出演：千葉交響楽団（53）、郷嵐會（15）、バンドスタンド船橋（17）
フィナーレ：横洲かおる、声松優一、飯岡泰山、石橋由佳里
司会：横洲かおる
5. 来場者数 2,030人（一般：1,928人、招待・協賛者等：102人）
※観覧申込み1,334通 当選1,318通

6. 事業の内容

新型コロナウイルス感染症対策により一昨年、昨年は特別番組の放送という形で開催した千人の音楽祭は今年度30回目の節目となり、3年ぶりの船橋アリーナでの現地開催を行った。

小中学生の出演者については、小学生は6年生のみ、中学生は1・2年生のみの出演とし、大人の団体についても例年よりも出演団体を絞った上、入場時の検温や手指消毒を実施するなど、新型コロナウイルス感染防止対策ガイドラインに沿った対応を行った。

オープニングステージでは記念すべき音楽祭の幕開けにふさわしく、指揮者・和田一樹氏を迎え、令和2年に作曲家・新垣隆氏が「千人の音楽祭」のために作曲した“わたぼうし”を、千葉交響楽団による演奏と会場の小中学生・市民合唱団による歌唱で、初めて有観客で披露した。

小中学校合同吹奏楽・管弦楽ステージでは3年ぶりの合同演奏にて迫力のある演奏を披露し、小中学校一般合同合唱ステージでは子供たちと市民合唱団が合同で合唱を行った。その後は市立船橋高等学校男子による合唱パフォーマンス、シンガーソングライター声松優一氏、郷嵐會、バンドスタンド

船橋による演奏が続き、一般吹奏楽ステージでは高橋健一実行委員長が指揮棒を振った。

一般市民団体と公募参加者、千葉交響楽団による一般管弦楽ステージの後は恒例のグランドフィナーレが始まり、「我が故郷船橋。」をテーマにアリーナ全体を使った演出の中オリジナルメドレーが披露され、会場全体が一体となる船橋ドドンパで幕を下ろした。

コロナ禍で総参加者数3,200人を超える音楽祭の現地開催を実現し、「子どもたちの未来につながる音楽祭」に相応しい音楽祭となり、船橋市民に生の音楽の素晴らしさを改めて伝えるイベントとなった。

7. テレビ放映 **J;COM** チャンネル(地デジ 11ch)にて当日の様子をまとめた特別番組の放送
放送日：3月5日(日) 20:00～、3月12日(日) 9:00～
地域情報アプリ「ど・ろーかる」配信
番組配信期間：2023年3月13日(月)～4月12日(水)
8. 協力・協賛 日産化学(株)、(株)レオガーデン、(株)新陽住宅、東武百貨店船橋店、御菓子司扇屋、(株)伊藤楽器、
ハートビートナイター船橋ケイバ、(株)船橋都市サービス、(株)オーエンス、(株)いしとも、
船橋情報ビジネス専門学校、(公社)船橋市清美公社、東京東信用金庫船橋支店、
9. 取材等 千葉日報